

条 例

議会の議員その他非常勤の 職員の公務災害補償等に 関する条例の一部改正

補償基礎額の上限2,000円を撤廃し、他の地方公共団体と同程度の水準にするものです。

問 補償基礎額に3区分あるのはなぜか。

答 療養に係る補償額は、区分に関係なく同様に保証される。報酬月額などに差があるため区分を設けている。

議会議員及び市長の選挙における 選挙運動用自動車の使用等の 公営に関する条例の一部改正

公職選挙法の改正により、市議会議員の選挙において、候補者が選挙運動のために使用するビラの頒布が可能となりました。当該ビラの作成に要する費用を公費負担とするものです。

作成単価の限度 7円51銭

作成枚数の限度 4,000枚

問 法定内得票数に満たない場合、ビラなどの作成にかかった費用負担はどうなるのか。

答 その場合は、全額候補者の負担となる。

重度心身障害者医療費支給 に関する条例の一部改正

埼玉県の重度心身障害者医療費支給事業制度が改正されたことにともない、対象者の所得制限を設けるものです。

問 現時点で所得制限の対象となる人数は。

答 29年度の受給者数は938人であり、最大5%と見込んでいる。

平成30年度

一般会計補正予算

今回の補正予算は、予算総額に1億5,313万2千円を追加し、総額を145億8,082万7千円とするものです。

歳入の主なものは、国庫支出金、県支出金や決算の確定などにより増額し、基金繰入を減額するものです。

歳出の主なものは、アクティブシニア活躍支援事業、小学校施設設備維持管理事業のブロック塀の復旧などや給食設備の修繕にかかる経費を増額追加するものです。

問 債務負担の限度額が「白岡中学校周辺区域土地利用協議会、事業化検討パートナー及び白岡市の3者で締結する協定(覚書)に定める負担額」と記載されており、青天井である。事業にも諸事で賛成できないが、予算についてもこれでは市民はいくらかかるかも分からない。

答 先般提示した金額は、あくまで概算設計にもとづく金額であり、33年度上半期までに要する業務について適切に積算している。わかりやすい債務負担行為の設定に心がける。

問 小学校施設管理事業のブロック塀修繕は、いつ完了するのか。

答 年内中には完了する見込みである。

問 白岡中学校周辺の新土地利用に関して、県の許可の見通しが立っていない根拠は。

答 県都市計画課から、圏央道ベルトの見直し方針と、40年前に作った市の土地利用計画はどうなったか、という2点を聞かれたことからである。

反対討論

高齢化、人口減の状況で大型商業施設はもはや時代の要請ではありません。また、オリンピックなどを控え、「天の時」ではありません。現在、最優先すべきは白岡中周辺開発と関連の強い白岡駅西口整備で、現段階で多額の費用をかけることには反対です。